

地域全体でこどもを育てる体制づくり

目標

Goal

学校・家庭・地域住民同士のつながりや関わりが更に深まり、
協力し合える土壌を形成するとともに、
社会全体でこどもの育成に関わる体制を整えます。

現状と課題

Current Situation and Challenges

家庭における教育は、こどもたちが基本的な生活習慣や豊かな情操、社会的マナー等を身に付ける上で重要な役割を担っています。しかし、地域社会のつながりや支え合いの希薄化等により、保護者が孤立して子育ての悩みや不安を抱えている現状が指摘されており、地域全体で保護者をサポートする家庭教育支援が求められています。

また、こどもたちが自立して心豊かに力強く社会で生き抜く力を培うためには、学校だけではなく、家庭・社会の中で様々な経験を重ねていく必要があります。このため、学校、家庭、地域、企業、高等教育機関などが連携・協働して、地域社会でこどもたちを育む環境を整える必要があります。

近年、全国で児童虐待相談件数が増加しています。学校は虐待の発見や対応に重要な役割を担っており、児童相談所・警察などの関係機関と連携し、虐待の予防から、早期発見・対応、虐待を受けたこどもの自立まで、切れ目のない支援を行う必要があります。

取組の基本方向

Basic Direction of Initiatives

保護者への学びの機会や子育て情報の提供、家庭教育が困難な状況にある家庭へのアウトリーチ型家庭教育支援※を充実させます。

また、学校が地域と目標やビジョンを共有し、学校を核として学校、家庭、地域、企業、高等教育機関等が連携し、地域全体でこどもを育てる体制を整えます。

さらに、学校、市町村、児童相談所、警察など関係機関と連携し、児童虐待など不適切な養育からこどもの命を守る取組を推進します。

主な取組

Main Initiatives

IV-2-③-1

全ての教育の出発点である 家庭教育への支援

SDGs



家庭教育を支援するため、学校を通じた情報提供やウェブサイトによる情報発信など、子育てに役立つ情報提供の充実を図ります。

また、子育て中の保護者を孤立させることのないよう、家庭教育支援に必要な人材の育成を図るとともに、企業やNPOなど様々な主体の参画を促進し、家庭教育を地域で支援できる体制づくりを進めます。

さらに、中学生や高校生が、育児への理解や関心を高めるとともに、子育てにおける家庭の役割や子育ての意義等について学ぶ機会の充実を図ります。

保護者の学びや子育てなどへの支援

学校・家庭・地域が連携した家庭教育の推進

かけがえのないこどもを育てるための教育の推進

親力アップ!!



いきいき子育て広場

「親力アップ いきいき子育て広場」は、家庭教育(子育て)情報を共有することで、千葉県の保護者を応援するサイトです。

親力アップ! いきいき子育て広場



家庭教育相談担当者協議会

IV-2-③-2 家庭・地域と学校との協働により 地域全体でこどもを育てる体制の構築

SDGs



学校における日々の教育活動や放課後児童クラブ、放課後子供教室などでの教育活動において、地域住民や専門的知見のある企業・団体関係者などの地域人材等の参画により、こどもたちの多様な学びや体験の場を確保し、安心して活動できる居場所づくりや、地域全体でこどもたちを育てる体制づくりを支援します。

あわせて、地域コーディネーターなどの学校と地域を結ぶ人材の育成・拡充を図るとともに、こどもの教育活動に携わる人々の交流を促進し、地域における教育力の向上を図ります。

また、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）*と地域学校協働活動*の一体的推進などを通して、学校と地域の連携・協働体制を構築し、保護者や地域住民の学校運営への参画を推進します。

さらに、顧問不足や少子化などにより学校における部活動の維持が困難になる中、生徒にとって望ましい持続可能な部活動を推進するため、地域でこどもたちを育てる体制を整え、学校と地域が連携しながら、部活動の段階的な地域展開*に向けた環境整備を進めていきます。

そのほかにも児童虐待の防止及び適切な早期発見が行われるよう、学校・市町村・児童相談所・警察等の関係機関との連携を密にしつつ、学校や教育機関等の教職員を対象とした研修等を実施するとともに、子育てに関する不安など、こどもに関わる様々な相談に応じるため、電話やLINE等による相談窓口を設置し、相談機能の充実を図ります。

学校・家庭・地域が一体となって取り組む
教育環境づくりの推進

高等教育機関や企業などと連携した
教育活動支援の体制づくり

部活動の地域展開の推進

虐待など不適切な養育からこどもを守る
取組の充実・強化



放課後子供教室での活動の様子



学校運営協議会における熟議の様子



子どもと親のサポートセンター SNS相談

ちばコラム

部活動の地域展開

こどもたちのスポーツ・文化芸術活動は、学校部活動がこれまで大きな役割を担ってきました。一方で、今後は少子化等により、学校部活動の活動維持が困難となっていくとされています。

国は、地域人材の協力を得て、地域のスポーツ・文化芸術活動として活動する方針を示しています。県では、学校と地域が連携しながら、当該地域の課題やニーズに応じ、望ましいスポーツ・文化芸術活動の在り方が創出されるよう、多面的にサポートをしていきます。

